

【問2】 2010年の日本の古紙回収量は2,172万トンでした。そのうち輸出される古紙の量はどれくらいでしょうか。
 ①約220万トン ②約440万トン ③約660万トン

かわさきエコ暮らし未来館が8月6日(土)にオープンします。

かわさきエコ暮らし未来館は、地球温暖化、太陽光発電などの再生可能エネルギー、資源循環の3つのテーマについて、見て、聞いて、触って学べる環境学習施設です。メガソーラーの実物の太陽光パネルや、触って体感できる展示内容がたくさんあります。

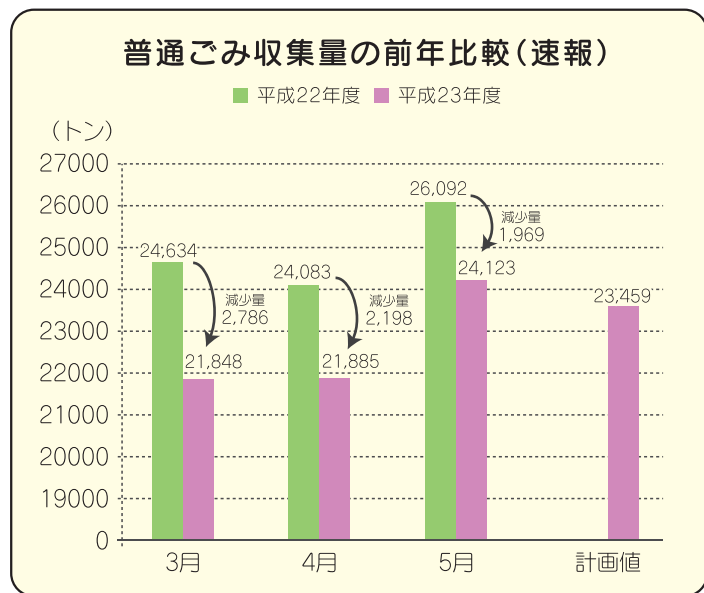
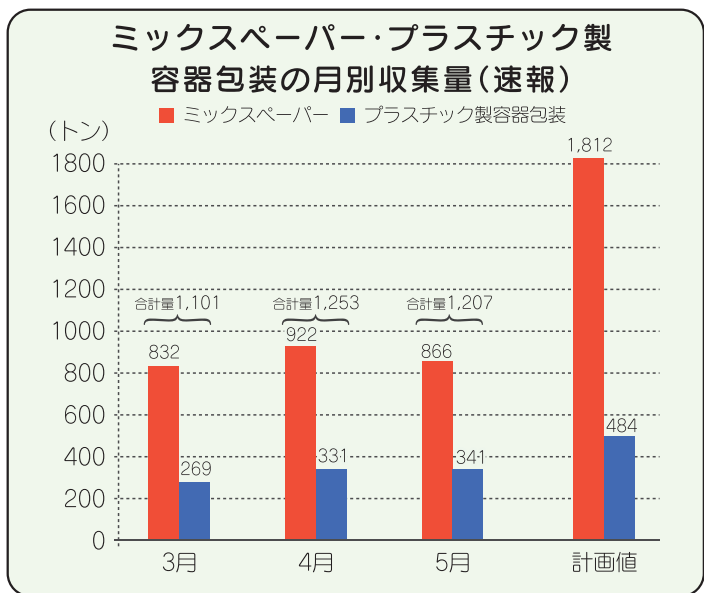
ぜひ、環境のことを学びに来てください。



- 開館時間：9:00～16:30 (入場は16時まで)
- 休館日：毎週月曜日
- 住所：川崎区浮島町509-1
- アクセス：JR川崎駅から市営・臨港バス03系統 浮島バスターミナル行き (終点下車徒歩10分)

●問い合わせ先：かわさきエコ暮らし未来館 電話：044 (223) 8869 FAX：044 (287) 9604
 環境局地球環境推進室 電話：044 (200) 3873

ミックスペーパー・プラスチック製容器包装の分別排出にご協力を



川崎市では、循環型社会と低炭素社会の実現に向けて、平成23年3月から、ミックスペーパーの分別収集を全市で実施するとともに、プラスチック製容器包装の分別収集を南部3区(川崎区、幸区、中原区)で実施しています。

ミックスペーパー・プラスチック製容器包装の収集量と普通ごみ収集量からミックスペーパー・プラスチック製容器包装の月別収集量の合計以上に普通ごみ収集量が減少していることが分かります。引き続き、ミックスペーパー・プラスチック製容器包装の分別排出にご協力をお願いします。

ミックスペーパー・プラスチック製容器包装の分別を徹底し、さらなるごみの減量を目指すため、ミックスペーパーの出し方とプラスチック製容器包装の保管方法について、コツをまとめてみましたので、参考にしてください。

【問1】の答え ③ 430万円・・・UNEPの実施する環境保護活動(植林等の森林保護、生物多様性の保全、3R(リデュース、リユース、リサイクル)活動など)に活用されますので「インカートリッジ里帰りプロジェクト」での回収にご協力ください。